

量の見直しの要否

※平成28年度4月時点の支給認定区分ごとに考える。

※実績値/量の見込み に 10%以上のかい離がある場合 → 見直しをする必要がある。

1号認定

		3歳以上
全域	実績/見込み	161/97
	割合	1.65

※1号認定

見込みとかけ離れているので、見直しの必要あり。

2号認定・3号認定

		2号認定	3号認定	
		3歳以上	0歳	1, 2歳
村上	実績/見込み	408/444	31/15	202/133
	割合	0.91	2.06	1.51
荒川	実績/見込み	214/195	9/5	84/59
	割合	0.91	1.8	1.42
神林	実績/見込み	185/170	7/2	61/36
	割合	1.08	3.5	1.69
朝日	実績/見込み	173/157	7/6	59/43
	割合	1.1	1.16	1.37
山北	実績/見込み	68/32	3/2	15/17
	割合	2.12	1.5	0.88
全域	実績/見込み	1048/998	57/30	421/288
	割合	1.05	1.9	0.416

※3歳以上児(2号認定)

山北地区、朝日地区以外は、見込みとの差が10%以内であるため、見直しの必要なし。

山北地区、朝日地区は、見直しの必要あり。

村上市全体の数としてみると見直しの必要は無し。

※0歳児(3号認定)

すべての地区で、見直しの必要あり。

※1, 2歳児(3号認定)

すべての地区で、見直しの必要あり。